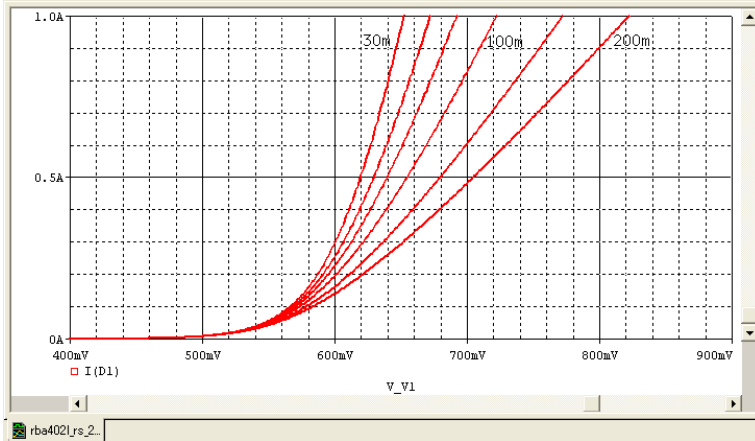


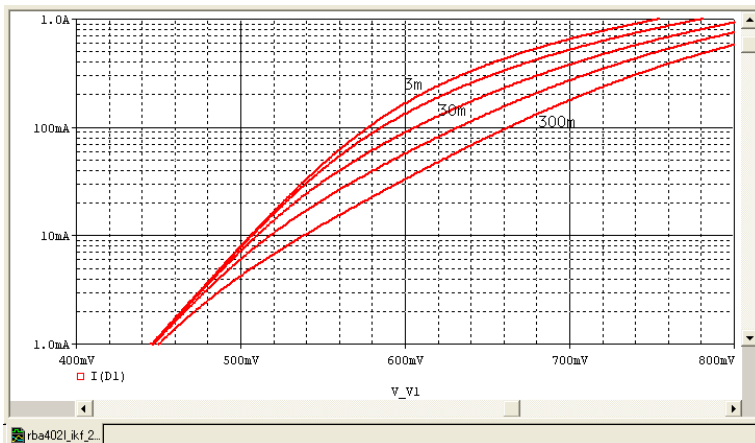
図2-1-12  $R_s$ を30m, 50m, 70m, 100m, 150m, 200mに変化させてシミュレーション



次に $R_s=100m$ ,  $I_s=25.7p$ ,  $N=0.986$ に設定して $I_{kf}$ の値を求めます。

図2-1-11のグラフを見ると30mA程度からグラフの傾きが変化しています、そこでこの値を中心に $I_{kf}$ の値をSecondary Sweepでシミュレーションしてみます。

図2-1-13  $I_{kf}$ を 3m, 10m, 30m, 100m, 300m に変化させてシミュレーション



実測値では100mA - 0.6Vの点を通っているので $I_{kf} = 30mA$ とします。しかし1Aでの電圧が実測値の0.75Vを超えています。そこで再度、 $I_{kf}=30m$ ,  $I_s=25.7p$ ,  $N=0.986$ に設定して $R_s$ の値を求め、 $R_s$ ,  $I_{kf}$ の値が許容できるグラフになるまでこれを繰り返し求めます。

図2-1-14  $N=0.986$   $I_s=25.7p$   $R_s=25m$   $I_{kf}=20m$  シミュレーションと実測値の比較

